

# 木<sup>しん</sup>羅<sup>ろ</sup>万<sup>ばん</sup>象<sup>しょう</sup>を解<sup>かい</sup>く



15:00 - 16:00

講演 1

複雑な社会を物理学で解く

矢久保 考介

北海道大学工学研究院・応用物理学部門・教授

「社会の問題って物理学なの？」と思われる方も多いのではないかと思います。でも、物理学でのものの考え方や対象を扱う手法は、社会現象や経済現象のようなどても複雑な系に対しても有効であることが、最近色々わかってきているのです。ここでは、身の回りの複雑で多様な関係性をどうやって表せばよいのか、そうした複雑な系には物理学で扱えるような法則性はあるのか、あるとしたらどうしてそういう性質が生まれるのか、などについて紹介しようと思います。



16:00 - 17:00

講演 2

ひも理論でひもとく素粒子のなぞ

小林 達夫

北海道大学理学研究院・物理学部門・教授

素粒子論は、我々の世界は何からできているのか、どのような法則に従っているのかを解き明かそうとする研究分野です。ひも理論はそのような素粒子の世界を統一的に記述できるのではないかと期待されています。この講演では、今分かっている素粒子についての事柄を簡単に解説し、分かっていない謎についていくつか紹介をします。そのことを踏まえて、ひも理論を概説し、ひも理論の研究で素粒子の様々な謎の解明をどのように試みているのか、その試行錯誤をお話します。

日時

2024年 9月16日 15:00 - 17:00  
日 月・祝日

会場 北海道大学 学術交流会館 大講堂

札幌市北区北8条西5丁目8-1

■ お車では入構できません

対象 一般の方。高校生の参加も大歓迎です。

定員 300名 (先着順)

参加費 無料

申込 右QRコードより  
お申し込みください。  
(当日参加可能)

<https://qrify.io/10xrtsehs1>

